

【学校教育目標】知・徳・体の調和がとれ、主体的・協働的に行動できる子どもの育成



学校だより

鈴鹿市立愛宕小学校

令和6年5月27日

No. 5



5年生が田植えをしました(5月15日)

4月16日に種もみまきをし、その後三田様（愛宕地区で農業を営んでみえる方）のビニルハウスで育てていただいた苗を植えました。また、一部の児童ではありますが、田植え機にも乗せてもらい、機械植えの様子もを見せていただきました。初めて田植え体験をした子がほとんどのようでしたが、子どもたちは泥んこになりながらとても楽しそうに取り組んでいました。今後、社会科でも「日本の農業（米作り）」の学習を行います。米作りの工程、携わっている方の思いや苦勞など、自分たちの米作り体験を通して、興味をもって学んでくれることを期待します。

三田様はじめ、学習支援ボランティアとしてご協力いただきました地域の方々には、子どもたちの作業の見守り、リヤカーでの荷物運び、テント立て、後片付けなど、大変お世話になりました。お陰様で、大変貴重な体験ができました。

本当にありがとうございました。



◆1年生 はじめてのクロムブック(5月15日)

まず、5月9日のICT支援員さん（毎月2回、来校してくれま）す）の来校日に、クロムブックを使って、ログインの仕方、写真の撮り方などを教えていただきました。それを、踏まえて5月15日は、事前に行った学校探検の中で「一番好きな場所にあるもの」の写真を撮りました。みんな、落とさないようにしっかりとクロムブックを持ち、「ちびっこカメラマン」になって、上手に撮影ができました。今後、みんなでその写真を発表し合うそうです。自分たちの学び舎である愛宕小のことを知り、今後の学校生活への意欲を高めてくれることを願います。



5/9 ICT支援員さんからクロムブックの使い方を教えてもらいました。



5/15 校長室にも来てくれ、子どもたちが「気になるもの」の写真撮影しました。

◆不審者侵入訓練(6月7日)を実施するにあたって

今年度は、教育支援課の出前授業として、教育支援課・鈴鹿警察署とも連携し、下記の要領で実施します。

- 1 日時 令和6年6月7日(金)5限目(終了後、引き渡し訓練)
- 2 目的(職員) 不審者への迅速な対応、関係機関への通報など、訓練をととして教職員の組織的な避難体制を構築する。
- 3 指導目標(児童)
 - (1) 不審者侵入時における安全な避難行動を身に付ける。
 - (2) 放送や指示を落ち着いてしっかりと聞く態度を身につける。
 - (3) 迅速で安全な集団行動がとれるようにする。
- 4 訓練の概要
 - (1) 昇降口より入った不審者(教育支援課職員)が5C教室に侵入しようとする。
 - (2) 担任が不審者の侵入を制止しようとするが、応じない。
 - (3) 担任は児童を5A教室に避難するよう指示をする。
 - (4) 5A教室より、5A担任が職員室に連絡を入れる。
 - (5) 職員室からの全校放送を受けて、全教職員が役割にそって対応する。
 - (6) 警察が到着し、不審者を確保する。

以上のような流れで、本館に侵入したという想定で行います。訓練とはいえ、お子さんによっては、強く恐怖感を抱く子、精神的なケアを必要とする子がいるのではないかと思います。実施するにあたって、お家でも事前に上記のことをお子様とお話していただき、何かご心配なことがありましたら、事前に担任までお知らせください。

事前指導と事前研修会(5月23日)

不審者侵入訓練に先立って、5月23日6限目、5C児童は不審者役の教育支援課職員と顔合わせをし、当日の簡単な流れについて説明を受けました。また、この日に、教職員も事前研修会を行い、当日の訓練の流れを再現しながら確認するとともに、不審者対応の留意点についてお話を聴いたり、他校での訓練の様子を動画で視聴したりし、不審者から身を守るための方法について研修を深めました。



不審者役になる教育支援課職員と5C児童が顔合わせ

